## 大会名 平成18年度全国高等学校総合体育大会ソフトボール競技大会 第41回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会

種別: 男子 <u>第41回全日本高等学校男子ソフトボール選手権大会</u> 試合番号 33

試合日: 平成18年8月7日	第	第 3 日目 第			第2試	合	3 回戦			大	阪府和	夏屋川	市	市 寝屋川公園第二野球場			
開始時間 11時41分			終了時間 14時				10分 中国			時間			試合時間		信時間	2時間29分	
(球審) 吉川 雅晴 (一塁塁審)		小柳 淑人			(二塁	塁審)	新田八重		子 (三塁塁審)		山脇 知彦		彦	(副 審)	留奥 陽子		
チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	計	安打	失策
山梨県立身延高等学校 (山梨)	1	5	0	0	0	4	1								11	14	1
沖縄県立読谷高等学校 (沖縄)	1	0	0	0	1	2	0								4	8	2
チーム名															=		
山梨県立身延高等学校 (山梨)	望月 孝典                      三浦 亮																
沖縄県立読谷高等学校 (沖縄)	荻堂 俊介 松井 晋																
チーム名	本塁打							三塁打					二塁打				
山梨県立身延高等学校 (山梨)	望月 孝典							原田 淳									
沖縄県立読谷高等学校 (沖縄)																	

## (戦評) 山梨県立身延高等学校望月孝典の投打の活躍でベスト8進出!

身延高校は同点の2回二死一、二塁から三番仲澤の2点タイムリーと四番望月孝典の3ランホームランで5点を挙げ、試合を優位に進め、6回には一番原田、二番杉山の連続安打などで4点を追加し試合を決めた。又望月孝典投手の熱投が目に付いた。一方読谷高校は1点先制された1回裏、仲田・荻堂・松井の連続安打で同点にした。又、リードされた5回に1点、6回には津波・基山の安打を足掛かりにして2点を挙げるも敗れ去った。



公式記録員 北山潤一郎 戦評記載者 西越喜美久